

自己紹介を書いた紙

本テキストは 2016 年に開催された緑のエメラルドさん主催のオンラインイベントに寄稿したものを当時のまま掲載しています

こんにちは、**R**と申します。**アンディーメンテ**が好きです。古くはミラーサイトの人、近年ではデュエリスト（**SISTER**プレイヤー）です。

この度、緑のエメラルド様のオンラインイベントにおじゃますることとなりました。よろしく申し上げます。

AMとの初めての出会いはVectorです。

もう少し背景を申し上げますと、私の家ではテレビゲーム、携帯ゲーム等禁止されていました。本当は遊びたくてしょうがなかったです。**Win95**発売を機に家にPCが導入され、インターネットを始めて、すぐにフリーゲームの存在を知りました。なぜかPCゲームは禁止されなかったのも、色々と探して遊んでいました。そんな中で**Vector**に通うようになります。

2000年か2001年頃の事です。

ゲーム／その他 のページを見に行くと、人気順の上の方に『**Pa**

n』シリーズがありました。説明文を読んで、なんじゃこりゃと思ってDLして遊びました。印象は、つり目、そして?????でした。

気になってシリーズの3まで遊び、他にもなんとなく気になった『**お休み、また明日**』も遊びました。グーグーいいですね、かわいくてメッセージがとても優しい。何度もクリックして遊んだことを覚えています。

しかしながら、アンディー・メンテというサークル名はあまり意識していませんでした。多分……なにぶん昔のことで、記憶に自信がありません。ただし、ゲームのタイトルと内容はとても印象的でした。強烈な個性があり衝撃的でした。

ここでファーストコンタクトはおしまいです。

AMファンによくある、離れて戻ってという道をたどっています。

二度目の出会いは、2003年頃。『怪盗プリンス』が出る前です。

相変わらずゲームを求めてネットをうろうろしていた私は、とあるサイトでAMの二次創作を見かけまし

た。最初は何なのか分からなかったのですが、アンディー・メンテってなんか見覚えがあるな……………あっ、**あのゲームのサークルだ!!!**と思い出しました。

再び**Vector**へAMゲームを探しに行き、膨大な数の作品が登録されていることに驚きました。

こうして再会を果たしました。

それから、いくつもゲームをDLしてプレイし、ホームページも見に行き、通うようになり、AMに傾倒していきます。

同年、**コミックシティ**にじすさんがサークル参加されていて、一般参加で遊びに行き、初めて実際にお姿を拝見しました。

自分的AM年表のような流れになってきました。このままトピックをいくつか書こうと思います。

2004年、『RSプロモーションムービー』を見て、うわーかっこいい……！と圧倒されます。一目惚れというレベルです。**Ender**は今でもRSで一番好きな曲です。

そして、バージョンアップされていくRSを追いかけるように遊び、何度か最初からプレイし直しを経て**2006年、ようやくストーリークリア**。

プレイ中の**2005年**、冒頭で述べた**AMムービーミラーサイトを開設**しました。

当時のインターネット環境は現在

と大きく異なり、動画や音声などのファイルサイズの大きなものは、サーバー上の置き場（容量が少ない）、及び転送量制限等問題がありました。

私のサイト開設理由は2つ。

1つは、上述の背景があり、既にいくつもAMミラーサイトが存在していました。それを1つ増やすことによって、データを分散して一助になればと思いました。

もう1つは、**RSプレイ日記**の置き場が欲しかったからです。

サイト開設をきっかけに、オンラインでAMファンの方と穏やかな交流が始まりました。

運動会やLUPIAライブなど、公式のオフイベントは気になっていたものの、諸事情あり、毎回悩んで迷って見送ってばかりでした。**とてももったいないことをしていた**と思います。

RSクリア後、忙しくなり再びAMから遠ざかり気味になりました。まおうせいは不定期に見に行っていました。

2010年、落ち着いてきた頃です。**ツイッター**を始めました。徐々に普及していた時期で、まおうせいで**AMキャラbot**の紹介もありました。

じすさん、bot、AM界限の方、たくさんフォローして一気に交流が広がりました。色々刺激を受けて本当に楽しくなり、**RS再燃**してや

りこみを再開、夏祭りに初参加、第1回プチオンリーに参加、翌年には本格的に『SISTER』を始めて大ハマりする等、素敵な思い出がいっぱいです。その時々のお出来事や感動は語り尽くせません。

AM関連イベントやファンの方たちの活発な交流に興味を抱きつつ、なかなか踏み込めずにいいなーいいなーとずっと指をくわえて見ている状態だったので、SNSはありがたいツールだと思っています。

ゲームについて書きましょう。

『RS』はストーリークリア済み。RS仙人さんよりずっと手前。仙人ってカッコいいですね……！ 憧れます。

クエスト、Boss 2制覇。秘宝、鉄箱、館と祠は途中。霊界、孤高、豪傑等はまだ。マニア度は28万ちょっとです。

ダンジョンを歩くのがただただ楽しいです。データ収集や攻略も好きです。自分の好きな時に好きなペースで、その都度目標設定してそこへ向かっていくスタイルです。

『SISTER』は2600戦ほどして【しすたーえーす】です。プレイしたルールはランダムが多くを占めています。

本格的に遊ぶようになったのは、夏の日、トリコデルマさんのSISTER放送（ニコ生）を視聴して、

楽しそう！ やってみたい！ と思ったのがきっかけです。

プレイ回数の割にガチで強くはありません。

よく遊ぶランダムデュエルは運の要素が大きいです。通常、1回のデュエルで自分に回ってくるターンは最大4回。選ばれたカードと状況を確認して、1手2手、更にその先どうなるか幾つかのルートを予想しながら進め、決まると爽快感があります。

しかしそう上手くいくとは限らないもの。カードや技を覚えていなかったり、突然の天災！ はたまた対戦相手の巧みで鮮やかな手に完敗することも多々あります。人間相手というのが面白いです。不思議といくら勝っても負けても楽しさしかありません。

ひたすら本気で戦ってもいい、カードの挙動や場の状況をチャットでわいわい楽しんでもいい、お馴染みのキャラクターカードもいっぱいありますしね。こんなふうに考えて、SISTERを愛好しています。

他、AM（じすさん）作品で好きな物を思いついたままに。

ビクトリーシリーズ、きせきの扉、あの世、品川魔人学園、New Spring 2、QTR第2話、AMファンクラブ、恋のアルテマにぎゃあ、夏恋、うちの妹は世界一可愛い、素手シリーズ、せつnight、L

OVE MAX、スペースクウィーン
サウンドトラック、AM ELE
CTRONICA、等々。

規定の文字数に近づいてまいりましたので、そろそろ結びといたします。

AMの世界は広大で深遠です。私が触れたのはその極々一部のみです。人それぞれ、どこをどのように見て、どんなふうを感じるかは違います。それが面白さであり、私も一読者として皆さまの記事を楽しみにしております。

お付き合いいただき、ありがとうございました。

追記)

真面目に記事を書いてまいりましたが、頭の中からもっと正直になってみると声が聞こえるので、1枚の写真を貼っておきます。

追記の追記 2021)

RSの**白川雪**さんが大好きです！

自己紹介を書いた紙

2021年11月28日発行

サークル REM

発行者 R

連絡先 @1_Hz

<http://rem-hz.fem.jp/>

